

新潟YWCA 創立70周年記念 チャリティーコンサート

『ハーブが奏でる平和の集い ～核兵器廃絶への祈り～』

私たちYWCAは1970年からずっと、核否定の思想に立ち「核と人間は共存できない」と声を上げ続けています。コロナ禍で延期されていた『核兵器禁止条約』の記念すべき“第一回締約国会議”が6月21日～23日にオーストリアの首都ウィーンで開催されます。日本は批准しませんでした。しかし、たくさんの方々が、せめてオブザーバーとしての参加をようお願い求めています。唯一の戦争被爆国だからです。核兵器は二度と使われてはなりません。今こそ、わたしたちは、核兵器ではなく平和を求めていることをお伝えします。美しいハーブの演奏にのせて、ここ新潟から平和への祈りを響かせたいと思います。

ビデオ上映会&ハーブ演奏会

現在ウクライナ戦争は、世界に核戦争の脅威をもたらしています。
核兵器の使用が人類にどんな影響を及ぼすのか、今一度思い起こし、核兵器をなくすことが未来への責任だと思います。
平和への祈りを込めてハーブの演奏と共に平和を祈ります。
(新潟YWCA)



出演者： ハーピスト
邊見 美帆子

2022年6月18日(土) 開場 13時30分 開演 14時00分 終演 15時30分

新潟県民会館 小ホール
(新潟県新潟市中央区一番堀通町3-13)

前売り券 ●一般：1,500円 ●高校生以上の学生：1,000円 ●小・中学生400円 ●未就学児：無料

当日券 ●一般：2,000円 ●高校生以上の学生：1,500円 ●小・中学生900円 ●未就学児：無料

※チケット購入については裏面を参照

- 主催 新潟YWCA (Young Women's Christian Association)
- 後援 日本YWCA、新潟市
- 協力 矯風会新潟、新潟キリスト者平和の会、新潟県平和運動センター、護憲フォーラムにいがた、新潟県原水協、新潟県原水禁、高校生平和大使派遣新潟委員会、新潟県民主医療機関連合会、I女性会議
- 企画制作 新潟YWCA (Young Women's Christian Association)
- 企画協力 イベントプランニングNTS野村 慎也
- 演出協力 竹あかり かぐや 小川 茂秀

◆お問い合わせ先



新潟YWCA
会長 横山 由美子
TEL 080-1068-4320

～ビデオ上映会～

「2045核の闇から平和の光に」

ビデオ制作
ピースプラットフォーム

「2045年」あと23年先、それほど遠い未来ではない。
そう、ヒロシマ・ナガサキから100年のとき。
核兵器問題に詳しい人は言う。

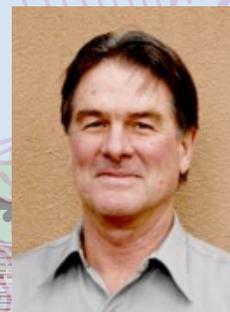
「核兵器禁止条約が順調に機能すれば、2045年には核兵器の無い世界となる」
どのようなシナリオ？ どのような考え方で？
その道は、すでに用意されている。



Susie Snyder スージー・スナイダー



Archbishop John C. Wester ジョンC.ウェスター大司教



Jay Coghlan ジェイ・コグラン

オランダの反核NGO「ボックスPAX」で核軍縮プログラムマネージャーを務め「Don't Bank no the Bomb」プロジェクトを展開。当初からかかわってきたICAN（核廃絶国際キャンペーン）に最近移籍。2017年ICANはノーベル平和賞受賞。授賞式に参加。キャンペーンに何度も来日。

米西部ニューメキシコ州を管轄するカトリック、サンタフェの大司教。核兵器を研究開発する拠点、ロスアラモス国立研究所がある教区。今年初めバイデン大統領、政策関係者などに50ページ余の核軍縮へ向けての「司教書簡」を提出。日本でも報道。2017年広島・長崎を訪問。悲惨さに衝撃を受け核廃絶の思いを強くした。1976年から各地の教区で司教などを務め2015年からニューメキシコ州の州都サンタフェの大司教就任。

ロスアラモス国立研究所と米国エネルギー省の全米核兵器複合体を監視するニューメキシコ州のNPO「核ウオッチニューメキシコ」の代表。放射性物質焼却に対する大気汚染防止法、情報公開法、国家環境政策法における米エネルギー省へ訴訟に尽力。スキー、登山の愛好者。11歳の時富士山登頂。禅の実践者



～出演者～

ハーピスト

邊見 美帆子

栃木県足利市出身。10歳よりアイリッシュ・ハープを、14歳よりグランドハープを始める。
東京芸術大学附属音楽高校を経て、東京芸術大学音楽学部を卒業。
第13回、第14回大阪国際音楽コンクール第3位。銀座十字屋ハープ&フルートサロン講師。芸大フィルハーモニー、東京シアターオーケストラ、東京交響楽団などプロオーケストラにもエキストラとして参加。



邊見 美帆子さん出演Youtube
カジサックKAJISAC「【ドッキリ】
アラーム音だと思って朝起きたら、
いるはずのないハープ奏者が生演奏
しているドッキリ」



～竹あかり演出～



TAKEAKARI KAGUYA SiGe

SiGe

竹あかり「かぐや」代表：小川茂秀
新潟県長岡市を中心に活動。竹あかり、竹ランプ作家。
神社仏閣 商業施設 お祭り等で作品を披露。
「竹あかり」の灯りで癒し空間を創造する。



チケット購入方法とご寄付について

前売りチケットは以下の場所でご購入いただけます。

・県民会館チケットセンター
(新潟市中央区一番堀通町3-13)
県民会館1階事務室窓口にて販売
TEL 025-223-1200

・清光書店
(中央区管所通313)
TEL 025-229-0656

・シネ・ウィンド
(中央区八千代2-1-1万代シティ第2駐
車場ビル1F)
TEL 025-243-5530

このチャリティーコンサート売り上げの一部及びカンパは、世界YWCA「ウクライナ支援基金」に送ります。ウクライナYWCAの活動を支援し、女性や子どもたちが生活を再建するため、中長期に支援していきます。

詳しくはこちらから「日本YWCAホームページ」



新型コロナウイルス感染症対策をして開催いたします。感染状況により内容に変更が生じることがございますのであらかじめご了承ください。
なお、当日はマスクの着用にご協力ください。